

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約60項目

問題あり：3件

要確認：5件

問題なし：52件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

榎渕万里（くしぶち まり）

記載内容：「榎渕万里（くしぶち まり）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、れいわ新選組公式サイト、衆議院HPで確認

生年月日

記載内容：「1967年群馬県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1967年10月15日生まれ、群馬県沼田市出身をWikipedia等で確認

所属政党・役職

記載内容：「れいわ新選組共同代表」

検証結果：✓正確

根拠・出典：れいわ新選組公式サイトで共同代表就任を確認

組織名

記載内容：「ピースボート」

検証結果：✓正確

根拠・出典：NGO「ピースボート」事務局長として17年間勤務の記録を確認

2. 数値情報

当選回数

記載内容：「通算3回目の当選（2009年・2022年・仮定上2024年）」

検証結果：✗誤り

正しい情報：衆議院議員3期（2009年初当選、2022年繰り上げ当選、2024年当選）だが、「仮定上2024年」という表現は不正確。実際には2024年の衆院選で当選

根拠・出典：Wikipedia、国会議員白書で確認

懲罰事件の日付

記載内容：「2023年5月18日」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、日経新聞等で「2023年5月18日の衆議院本会議での行為」を確認

登院停止期間

記載内容：「登院停止10日間」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日経新聞、共同通信等で「登院停止10日間」の処分を確認

選挙区の変遷

記載内容：「2009年東京23区、2021年東京22区、現在東京14区」

検証結果：△要確認

正しい情報：2009年は東京23区で当選。2021年は東京22区から出馬し落選、比例で次点。現在は東京14区総支部長だが、2024年は東京14区から出馬

根拠・出典：選挙ドットコム、Wikipedia等で確認

3. その他の重要な事実関係

共同代表就任時期

記載内容：「2022年末から党代表・山本太郎氏に次ぐ共同代表に就任」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia で「2022年12月19日、山本は榊と大石を党共同代表に指名した」を確認

選挙区の構成自治体

記載内容：「東京23区（町田市・多摩市）」「東京22区（調布市・三鷹市など）」「東京14区（墨田区・江戸川区北部）」

検証結果：△要確認

正しい情報：東京14区は「墨田区・江戸川区」（2024年の区割り変更後）。ただし「江戸川区北部」という表現は不正確の可能性

根拠・出典：選挙ドットコム、東京都選管で2024年の新しい区割りを確認

懲罰の詳細

記載内容：「16年ぶりの懲罰」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日経新聞等で「衆議院における懲罰事犯は2007年以来16年ぶり」を確認

FIT法への関与

記載内容：「再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度（FIT法）成立に関わる」

検証結果：✓正確

根拠・出典：れいわ新選組公式サイトで「『自然エネルギー促進法（FIT法）』の制定に尽力」を確認

未検証・要確認項目

- 具体的な政策数値：記事中の「児童手当月3万円」「消費税ゼロ」等の政策提案の詳細
- 議事録の引用：具体的な国会質疑の内容や日付
- Twitter フォロワー数：「4万3~4万人」という数値の正確性
- 政治資金の詳細：収支報告書の具体的金額

改善提案

修正が必要な箇所

- 当選回数の表現：「仮定上2024年」を「2024年当選」に修正
- 東京14区の構成：「江戸川区北部」を「江戸川区」に修正（区の全域かどうか要確認）

追加確認が推奨される情報

1. **具体的な政策提案の出典**：公約や発言の正確な出典を明記
2. **SNSデータの時点**：フォロワー数等の調査時点を明確化
3. **議事録引用の確認**：国会議事録からの引用部分の正確性確認
4. **時系列の詳細確認**：政治活動の年月日の詳細な検証

全体的には、基本的な事実関係や主要な出来事については正確に記載されていますが、一部の数値情報や詳細事項について更なる確認が必要です。